



千歳セントラルロータークラブ

Rotary International District 2510

発行 千歳セントラルロータークラブ 会長 羽生有三 / 副会長 柏田欣也 / 幹事・会報委員会委員長 須藤 丈 (会報編集責任者)
 〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 4 ホテルグランテラス千歳内 TEL・FAX.0123-26-5788 membership-office@ccrc.jp
<http://www.ccrc.jp> <http://www.facebook.com/chitosecentral>

WELCOME

加藤 賢二 様 (株)クリーン開発 代表取締役
 丹野 夏海 様 (株)駿河
 大内 希望 様 学校法人つくし学園 つくし保育園

会長あいさつ 会長 羽生 有三

みなさん、こんにちは！

数日前から急に寒くなり、最高気温が 5℃以下の日が続いています。

私は明日、今年最後のゴルフをする予定でしたが、キャンセルしました。これから風邪やインフルエンザが流行する時期になります。私共の会社では少ない人数で毎週情報誌を発行させて頂いております関係上、去年からインフルエンザの予防接種を 17 名の社員全員に強制的にしております。

おかげ様で、去年はインフルエンザにかかった社員は一人もいませんでした。それまでは毎年 4～5 人はかかっていました。特に、小さなお子さんのいる家庭の社員がかかりやすかったのを感じています。時間がありましたら是非、インフルエンザの予防接種をされることをお勧めします。

私は今日、例会終了後予防接種を受けに行く予定になっています。

私たちクラブの会員の多くが、今まで「気合いと気力」でカバーしてきましたが、私をはじめ多くの方々には「気合と気力」ではカバーできない年齢になってきたという事実を認識しましょう。

本日の例会はエコプロジェクト実行委員会の担当例会になっております。柏田副会長よりご紹介がありましたように、株式会社クリーン開発の加藤賢二社長をお招きしております。

クリーン開発さんは皆さんご存知かと思いますが、去年北海道チャレンジ企業の表彰を北海道より受賞されたリサイクルの推進や社会貢献事業に熱心に取り組まれている会社であります。今日は加藤社長にエコキャップや環境問題について現場の声を聴かせて頂けることになっていますので、加藤社長よろしくお祈りします。

例会出席状況 (2011 年 11 月 20 日)

会員数	32 名
休会	2 名
会員出席者数	21 名
欠席者数 (内：無断欠席)	9 (0) 名
出席率 (前回例会)	70.0 (83.33) %
ゲスト・ビジター出席者数	3 名
出席者数総計	24 名

そして、私共のクラブの推進事業であります愛キャップ市民回収運動に貢献されました会社、団体のみなさんをお招きして感謝状の贈呈をさせて頂くことになっています。愛キャップ回収市民運動は、益金の地域貢献だけでなく、ゴミの軽減や分別の意識に大変貢献しています。それではエコプロジェクト実行委員会の皆さんよろしくお祈りします。



幹事報告 幹事 須藤 丈

- 先程、会長のお話にもありましたが、今回、ペットボトルキャップ 95.5 kg、リングプル 5.4 kg を千歳市社会福祉協議会に寄贈しました。
- 国際ローター日本事務局よりメールに関する注意がありました。“元気になろう日本”プロジェクト事務局という

差出人からメールが送付されているようですが、このようなプロジェクトは知らされておりません。絶対にこの業者からの健康サプリメント等の購入はしないようご注意ください。

- 地区ホームページに当クラブの新千歳空港国際線ターミナルビルへの募金箱設置事業が掲載されています。千歳民報、生活情報紙ちゃんとも記事が掲載されています。
- 国際ソロプチミスト千歳様よりチャリティディナーショー参加のお礼状が届いています。羽生会長が出席されました。
- 米山梅吉記念館への 100 円募金を今年度も行い、お礼状が届いています。
- 千歳圏人会より「千歳郷土餅つき大会」のご案内
 - 日時：11 月 26 日(土) 10:40～13:30
 - 場所：千歳タウンプラザ前広場
- 交通安全標語募集の用紙を各テーブルに配布しました。毎年行われており、今年で 20 回目となります。良い標語が浮かびましたら、ぜひお願いします。

ニコニコ BOX 副会長 柏田 欣也

羽芝涼一会員：税を考える週間で千歳市教育委員会に下敷きを寄贈しました。その時の写真が新聞に掲載されました。

柏田欣也会員：今日のニコニコ BOX を任されてしまいました。これはニコニコしなければいけませんね。

土居栄治会員：先週例会を休んで、親鸞聖人 750 回忌に出席し無事に帰ってきました。

白木松敏会員：12 月 4 日にチャリティーライブを行います。クラブの皆さんにご協力頂きました。まだチケットございます。宜しくお願いします。

羽生有三会員：クラブの記事がメディアに載ったらニコニコをという声を聴きました。掲載写真を 3 枚見たので。

本日のニコニコ BOX 合計額	9,000 円
今年度 累計額	226,000 円

本日のプログラム

通常例会

卓話「環境問題に関する現場の声」

担当 エコプロジェクト推進実行委員会 委員長 羽芝 涼一

本日の卓話をお願いしました株式会社クリーン開発代表取締役 加藤 賢二様をご紹介致します。



皆様のテーブルに、加藤様の公職関連一覧表を配布しておりますが、ご覧のように 34 団体もの役員をされており、また青年会議所、そして PTA 関係では 8 団体の

役員の経歴をお持ちでございます。すべてをご紹介出来ませんので、このうちのいくつかをご紹介致します。

- ・ 株式会社 クリーン開発 代表取締役
- ・ 社会福祉法人 千歳福祉会 理事長
- ・ 社会福祉法人 千歳社会福祉協議会 監事
- ・ 千歳商工会議所 常議員 1 号議員
- ・ 商業観光振興委員会 委員
- ・ 千歳工業クラブ 幹事長
- ・ 千歳ビルメンテナンス協会 会長

等々の役職につかれています。

それでは、本日お越し頂いておりますゲストの皆様と共に「環境問題に関する現場の声」と題しましてのお話を聞きたいと思っております。お願い致します。

講師 (株)クリーン開発 代表取締役 加藤 賢二様



皆さん、こんにちは。

只今、ご紹介頂きました(株)クリーン開発の加藤と申します。諸先輩の前で大変緊張しておりますが、一生懸命 20 分間、リサイクル、環境についてお話ししたいと思いますので、ご清聴よろしくお願い致します。

この場に立ちますと、今から 12 年前、1999 年に千歳青年会議所の理事長を務めていた時、卓話をさせて頂いたことを思い出します。

その時の話の内容は、「ドイツ環境ミッション報告並びに清流と緑を守る市民の会について」でした。これは千歳青年会議所が事務局を仰せつかっているわけですが、千歳川清

掃に始まり、今は千歳川周辺の草刈りに徹しています。どうしても、千歳川から離れたところにお住まいの方は、なかなか千歳川清掃に出てきてくれないというのが実情でした。千歳市民でありますから、気持ちはあろうかと思いますが、なかなか手伝いまではという市民の方々に対して、「水色の羽根募金」を募りました。赤い羽根、緑の羽根そして千歳には清流千歳川のための水色の羽根募金があるのです。これを募ることによって、環境の保全、千歳川の保護等々いろいろな部分に市民の善意を使うことが出来るという発想でこの水色の羽根募金を提案しました。

千歳セントラルロータリークラブさんでもいろいろなプロジェクトを提案されておりますが、「さくらプロジェクト」を是非やりたいと思いました。千歳川は護岸で景観があまり良くありません。その中で、さくらプロジェクトでは護岸をピンクや白の花で埋め尽くして桜の咲くころには噴水を上げるなど親水性のある千歳川を目指しています。そのような千歳川があっても良いのではないかという想いを、12 年前に熱く語った記憶があります。

それと同時に、ドイツ環境ミッション報告ということで、まさしくゴミずくめでしたが、いろいろと視察をして参りました。

今は ISO14000 環境マネジメントシステムという言葉は聞き慣れたものですが、その当時はこれらの言葉は何なのかという認識しか日本にはありませんでした。

一生懸命勉強しようと、JC の特別プロジェクトとしてドイツへ赴いたのですが、拍子抜けをしました。

ISO はきっと日本でいえば、一部上場企業が壮大な環境に対する取り組みとして行っているものだと考えていました。しかし、ドイツではお父さん、お母さん二人の家内工業の方も立派に ISO を取得していました。

取り組みの一つとして、自分の会社から出たゴミや、従業員が食べ残す生ゴミを、水槽の中で飼っているミズに食べさせ、その糞を使って有機野菜を作っているのです。そもそもこれが ISO の原点なのです。

当社も ISO を取得しております。

継続審査、サーベランスというものがありますが、日本では金額的にまだまだ高いです。

当社の規模で、サーベランスするのに年間 200 万円弱かかります。もうそろそろ、自主審査に切り替えても良いのではと考えているこの頃です。

12 年前はそのようなことは一切、考えつかず ISO を取得するのが環境のエキスパートだと考えていました。

これだけ皆さんが環境について勉強されて、個人、又企業で取り組んでいるという部分は、きっとこれから未来を担う子供たちが見て、継承していつてもらえるのではないかと思います。

本日は 20 分間という限られた時間ですので、いろいろと資料を用意してきました。その中で、今日の卓話のテーマが「リ

サイクルに関する現場の声」ですから、大得意な分野です。現場が大事だということを皆さんはご存知だと思いますが。まず愛キャップについてお話し致します。愛キャップ回収運動についてですが、千歳市の諮問機関に廃棄物原料等推進審議会という委員会がござります。私もこの審議員の一人として帯広に視察に行った折、この愛キャップが無造作に埋め立てられていました。エコキャップは PP (ポリプロピレン) というペットボトルと比べても非常に安価なものです。アルミ缶、スチール缶などと比較しても価値がないものですが、地球規模 (グローバル) で考えるとどうでしょうか。非常に環境負荷のかかるものなのです。当然、愛キャップ市民回収運動、千歳セントラルロータリークラブさんがエコキャップ回収運動を推進して頂かなければ、千歳市の終末処理場、環境センターで埋めて処分となり、何百年もこの現状のまま埋もれていくことになります。環境のことを考えると非常に恐ろしくなります。

その中で、今この愛キャップは当社と(株)マテックという会社が中国に輸出しております。

上海から車で 5 時間南に走りますと、義烏 (ギウ) という大きな町があります。例えるなら、新千歳空港約 10 個分ある巨大スーパー問屋です。世界各国から買い付けに来ます。日本の 100 円ショップのダイソーやキャンドゥは 100%ここで仕入れています。

愛キャップだけではないですが、当社で分別してリサイクルしたものが中国できちんとリサイクルされているかどうか確認をしなければなりません。パソコンや携帯電話などの基盤はレアメタルの宝庫です。これを日本で分解すると人件費が高いので中国で処理をします。

黄色いマイバッグは当社のオリジナルですが、啓発活動をするときにいろいろな団体に寄贈しております。これはクリアホルダーと共にペットボトルのキャップかが原料となって作られております。

このマイバッグが 1 元 = 約 15 円として 3,4 元で

できます。これは 2 年前の価格なので今はこの価格かどうかわかりません。このような物をつくって当社では啓発活動しております。

なんとか、環境と福祉を一緒にできないかと考えてつくられたのが愛キャップ市民回収運動実行委員会です。

ペットボトルキャップを福祉と結びつけたのは、北海道でも千歳が初めてで大変誇れることです。

小さな積み重ねかもしれませんが、これからも千歳の環境福祉事業の為に一人一人に尽力頂ければ幸いです。

ペットボトルキャップは燃やせるゴミでしょうか。燃やせないゴミでしょうか。これは燃やせないゴミです。



10 月 1 日から透明の白いごみ袋にプラスチックを分けて頂くルールができました。これをしっかり分別すると燃やせないゴミは無くなります。燃やせないゴミの訳 80%はプラスチックです。今日は 11 月 22 日いい夫婦の日ですから、今日からは是非ご夫婦でやってみて下さい。日本製品であれば必ず、プラスチック製品には「PS プラ」という表示があります。

「くりりんステーション」についてお話しさせていただきます。ごみの種類は、家庭系の一般廃棄物、事業系の一般廃棄物、産業廃棄物、特別管理産業廃棄物があります。事業系一般廃棄物は自らの責任の上で処理しなければならないとなっています。ですから、許可業者をお願いして処理してもらうことになります。

家庭系の一般廃棄物はコンビニなどでシールを買って貼り、市に連絡して家の前においておくと持って行ってくれます。体の不自由な方については運び出すサービスを行政で兼ね備えています。

大型ゴミの中からもレアメタルが多く含まれるものがあります。これらを当社に持ってきて頂ければ、トイレトペーパーと交換させていただきます。エコキャップのように当社で分別をして、中国に輸出し有価物を回収してくるというシステムを作っています。

たかがゴミですが、されどゴミです。

3R という言葉を頭にいれておいてもらいたいと思います。

Reduce (ゴミの排出を減らす)

Reuse (繰り返し使用する)

Recycle (再生する)

ゴミに付加価値をつけることによって何かが生まれてくるのではないのでしょうか。それが愛キャップ回収運動でもあります。今後も愛キャップ回収運動、アイドリングストップなど活動をしていかれることと思いますが、クリーン開発として何かお手伝いできることがあれば、少しでもお力になれるよう努力したいと思いますので、宜しくお願いします。ご清聴ありがとうございました。

感謝状授与式

本クラブは「愛キャップ回収運動」に協力参加していますが、運動の趣旨に賛同し、回収運動に協力して頂いている企業・団体の皆さんへ感謝状を授与させていただきます。



- ☆ 株式会社駿河 様
- ☆ 学校法人つくし学園 つくし保育園 様
- ☆ スナック ハレム 様
- ☆ 千歳駅前郵便局 様




NEWS & TOPICS

長沼ロータークラブ創立 20 周年記念式典

11 月 20 日長沼ロータークラブ創立 20 周年記念式典・祝賀会が開催されました。国際ローター第 2510 地区バスターガバナーで札幌がんセミナー理事長小林博氏の記念講演に続いて祝賀会が開催され、本クラブからは 15 名が出席しました。



クラブでフェイスブックを始めるために

 フェイスブックのニュース (良いニュースも悪いニュースも) が飛び交う今日この頃。「うちのクラブもフェイスブックを始めるべきか」とお考えの方も多いのではないのでしょうか。

そんな質問に「ぜひ始めるべき」と答えるのは、「ソーシャルネットワークのロータリアン親睦グループ」のメンバー、メル・パウエルさんです。パウエルさんは現在、カリフォルニア州を拠点とする E クラブの結成にも携わっています。地域の大勢の人とつながるというフェイスブックの利点や、フェイスブックを始めるにあたってのアドバイスについて、パウエルさんに伺いました。

問: 「Facebook ページ」と「個人アカウント」の違いは何ですか。ロータリー・クラブ、ローターアクト・クラブ、インターアクト・クラブは、どちらを作るべきですか。

答: 「Facebook ページ」を作ることをお勧めします。個人アカウントでは「友だち」の数に制限がありますが、Facebook ページなら無制限の人が「いいね (Like)」をクリックできますから、さらに大勢の人とつながり、クラブの公共イメージ向上や入会者探しに大いに役立つでしょう。さらに、個人アカウントの場合、友達となった人なら誰でも掲載した情報を見ることができるため、ロータリー・クラブの友達となることを躊躇するユーザーも出てくる可能性があります。Facebook ページなら、個人アカウントと同じように相手に情報を見られることがないため、「いいね」をクリックしてくれる人も多くなります。

問: ロータリー・クラブが個人アカウントを開き、「友達」を作ったら、問題が生じるでしょうか。

答: フェイスブック上の「個人」は**実在する人**でなければなりません。つまり、ロータリー・クラブが「個人」としてフェイスブックにアカウントを作るとは、フェイスブックの規約に違反することになります。従って、このアカウントはフェイスブックから一方的に閉鎖されてしまう可能性があり、そうなると、せっかく掲載したコメントや写真もすべて失われてしまい、一からやり直さなければならないこととなります。

問: 代わりに、フェイスブックのグループを作ることはできますか。

答: プライベートな会話をフェイスブック上で楽しみたい場合には、追加された人だけが参加できるグループを作ることができます。ですから、誰でも見ることのできるクラブの Facebook ページを開く一方で、クラブ会員だけが参加できるグループを作るのも一案です。

千歳セントラルロータークラブの Facebook ページです。
<http://www.facebook.com/chitosecentral>

SCHEDULE

11月	☆11月は、 ロータリー財団月間 です。 29日 休会(月末)
12月	☆12月は、 家族月間 です。 6日 ★通常夜間例会「クラブ協議会/年次総会(36分例会)」[担当/須藤幹事] 13日 通常例会「上半期を振り返り」[担当/須藤幹事] 20日 ★親睦夜間例会「クリスマス家族会」 [担当/親睦活動委員会(井上委員長)、幹事] 27日 休会(年末)
	☆1月は、 ロータリー理解推進月間 です。 3日 年始休会 10日 ★親睦夜間例会「新年交礼会」 [担当/親睦活動委員会(井上委員長)、幹事] 17日 通常例会「クラブ協議会/上半期の会計報告」 [担当/土居会計、須藤幹事] 24日 ★通常夜間例会「長期計画・企画」 [担当/彦坂会長エレクト] 31日 月末休会
	☆2月は、 世界理解月間 です。 7日 ★親睦夜間例会「雪見酒 ~通算1000回記念~」 [担当/親睦活動委員会(井上委員長)、幹事] 14日 通常例会「クラブ協議会/友好クラブ締結15周年記念交流会について」 [担当/友好クラブ委員会(高塚委員長)、須藤幹事] 21日 ★通常夜間例会「未定」 [担当/国際奉仕委員会(田口委員長)] 28日 通常例会「国際交流会」 [担当/国際奉仕委員会(田口委員長)]
	☆3月は、 識字率向上月間 です。 6日 ★通常夜間例会「クラブ協議会/未定」 [担当/須藤幹事] 13日 通常例会「未定」 [担当/新世代・ローターアクト委員会(福田委員長)] 18日 RI第2510地区第7グループIM(由仁) 20日 祝日休会 27日 ★移動親睦夜間例会「The BELLCLASSIC Lien」 [担当/親睦活動委員会(井上委員長)]
4月	☆4月は、 ロータリー雑誌月間 です。 3日 ★通常夜間例会「クラブ協議会/未定」[担当/幹事] 10日 通常例会「未定」[担当/雑誌委員会(羽芝委員長)] 17日 ★親睦夜間例会「未定」 [担当/親睦活動委員会(井上委員長)] 24日 通常例会「次年度方針」[担当/会長エレクト]
5月	1日 ★通常夜間例会「クラブ協議会/未定」 [担当/須藤幹事] 8日 移動例会「長泉 RC 友好クラブ締結15周年交流会」 [担当/友好クラブ委員会(高塚委員長)] 15日 ★親睦夜間例会「未定」 [担当/親睦活動委員会(井上委員長)] 22日 通常例会「清掃奉仕活動」 [担当/社会奉仕・地域活動委員会(加藤委員長)]
6月	☆6月は、 ロータリー親睦活動月間 です。 5日 ★通常夜間例会「クラブ協議会/未定」 [担当/須藤幹事]